

議会 だより



金子俊平事務所要望活動



渡辺猛之事務所要望活動

第47号

令和6年10月11日
発行

CONTENTS

議決結果のツボを解く	2	陳情活動報告	6
第3回総務産業常任委員会報告	3	定例会一般質問	8
第2回新庁舎建設特別委員会報告	3	これが私の生きる道	14
令和5年度決算認定のツボを解く	4	議会傍聴案内	14
議会の活動報告	5	編集後記	14



白川村

shirakawa village



第3回議会定例会は、令和6年9月10日(火)から9月19日(木)の会期で開催し、運営状況報告や決算認定、補正予算について慎重審議を行い原案どおり可決しました。

議決結果のツボを解く

◆第3回議会定例会◆

●令和5年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金収支比率の報告 (詳細は4ページに掲載)

●飯島観光開発株式会社の経営状況報告

今期の営業日数は359日。総売上は1億7,446万円で前年比131.1%。

全職員の創意工夫により、道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供することを旨に、より一層努力をしていきます。

●大白川温泉観光株式会社の経営状況の報告

今期の温泉事業の営業日数は245日。総売上は1,813万円で前年比72.9%。団体の受入等をしたが、安定した湯量供給が課題である。

道の駅事業は売上が1,218万円で前年比115%となりました。冬季の収益を上げることが課題となりますが、温泉の通常営業が前提での集客アップを狙いプランを考えていきます。

●一般財団法人白川村緑地資源開発公社の経営状況の報告

今期の収入は1億1,247万円で前年比97.6%。

事業収入が前年より増額となったが、前期繰越収支差額が3,025万円と大きく依存する結果となった。

●一般財団法人世界遺産白川郷合掌造り保存財団の経営状況の報告

今期の収入は1億6,565万円。前年比138.6%。普通車は20万台と過去最高、大型車も昨年度を上回った。

●白川村教育委員会教育長の任命(再任)の同意

▽令和6年9月30日をもって任期満了となることから、現教育長宮丸和之氏の再任について同意しました。

●白川村教育委員会の委員の任命の同意

▽令和6年9月30日をもって任期満了を迎える教育委員会の委員、野田美里氏の再任について同意しました。

任期：令和6年10月1日から令和10年9月30日(4年間)。

●白川村福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

▽児童扶養手当法施行令及び特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令の一部を改正する政令改正に伴い改正する。

●白川村国民健康保険条例の一部を改正する条例

▽国民健康保険法施行令の一部を改正する政令に伴い改正する。

●補正予算(6件)

令和6年度白川村一般会計及び特別会計補正予算について次のとおり議決しました。

- 白川村一般会計補正予算(第4号)
- 白川村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 白川村介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 白川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 白川村簡易水道事業補正予算(第1号)
- 白川村公共下水道事業補正予算(第1号)

第3回総務産業常任委員会報告

委員長 大田 貢

Q 畜産環境対策事業の進捗及び今後の方針について

A 白川村畜産臭気対策モニターの集計の結果、年々臭気を感知する件数は減少傾向にあります。一方で気象条件等により集落にまで臭気が漂うことが度々あるため引き続き対策を行ってまいります。現在は次亜塩素酸水による消臭効果の検証を行っており、効果が確認できれば本格導入する予定です。また来年度に向けての追加対策についても具体的に検討をしており、臭気0に向けて取り組んでまいります。

Q 酒蔵企業誘致の進捗について

令和6年10月1日に地域活性化協定締結及び酒蔵建設記者発表を致します。令和7年4月に酒蔵建設着工・令和8年3月完成・同年秋頃には酒蔵オープン予定です。

第2回新庁舎建設特別委員会審査報告

委員長 大田 忠広

[令和6年9月3日に開催された新庁舎建設特別委員会で審議した案件の報告をご紹介します]

◎白川村新庁舎整備基本計画(案)の策定

現庁舎の建設から築57年が経過し、老朽化に伴い、外壁や各建築設備の劣化が進行し、修繕範囲や維持管理のコストも大きくなっています。

近年の大規模土砂災害や大地震が全国各地で頻繁に発生しており、いつ本村に大きな災害が発生してもおかしくない状況となっており、安全で利便性の高い防災拠点機能を有した新庁舎の建設が喫緊の課題とされています。

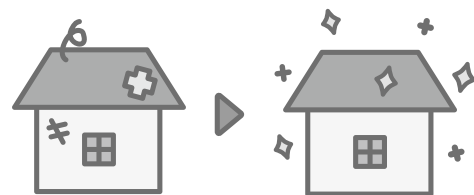
このことから 第1章 はじめに、第2章 村の概要、第3章 現庁舎の現状と課題、第4章 新庁舎の基本理念・基本方針、第5章 整備方針、第6章 庁舎の規模と配置計画、第7章 事業計画、第8章 現庁舎跡地の利用について、以上8章に及ぶ基本計画について審議が行われました。

◎新庁舎建設の村民周知

令和6年9月発行の「広報しらかわ」へ掲載いたします。

◎コンストラクション・マネジメント事業の採用

CM事業(方式)とは「発注者がコンストラクション・マネージャーを設置して、工事発注における体制を補う手法」を指します。また、CM方式は発注者に寄り添ったシステムであり、コスト・品質・リスク等の総合的な満足度が求められます。



令和5年度 決算認定のツボを解く

決算特別委員会にて協議し、認定された決算内容を紹介します。

全体的な数値

令和5年度一般会計歳入決算額は、前年比13.1%増の50億3,435万円となり、歳出決算額は前年比11.9%増の43億8,482万円となり、翌年度へ繰越すべき財源を控除した実質収支額は6億3,259万円の黒字となりました。

一般会計における借入額は、1億7,350万円であり、内訳として過疎対策事業債のハード分として村道舗装補修事業並びに戸島橋補修事業に2,120万円他、ソフト分として外出支援事業や学校給食センター調理事業等に4,450万円を実施しています。償還額にあたっては、定期償還により3億8,990万円を償還し、一般会計における令和5年度末の地方債残高は前年度比2億1,640円減の36億6,760万円となっています。

歳入決算のうち、最も大きなものは地方交付税の14億3,775万円であり、対前年比3,244万円の増額で、国の実施した大型経済対策の実施により増えたことが挙げられます。寄付金については、ふるさと納税寄付金に係る返礼品の種類と在庫確保を進めたことにより、前年対比3億5,806万円の増額の7億4,102万円となっています。

歳出決算の大きなものでは、新庁舎建設基金に5億6,000万円を積立えています。また、村の六次化産業を図り地域産業の発展を目的とした新規産業を支援するための新産業応援基金積立金を創設し1億1,300万円の積立を行っています。

特別会計全体の歳入決算額においては、前年比1.8%増の8億1,235万円となり、歳出決算額は、前年比2.6%増の6億9,452万円となりました。実質収支額は6億3,259万円の黒字となりました。今後も独立採算の原則に従い事業運営を展開されることを期待します。

経常収支比率 は、前年度より6.3ポイント下降し64.2%となった。歳入面として村税等の減収があったが地方交付税が増加し、歳出面では、人件費や物件費及び維持修繕費等が減少したことが下降した要因です。

実質公債比率 は、村では、財政健全化計画に基づき公債費の抑制に努めた結果、前年度と比べ0.6ポイント増加し3.2%となり、依然として低い数値を示し、安定した財政運営が行われています。

経常収支比率 とはその団体の財政構造の弾力性を示す指標で、**毎年度経常的に収入される一般財源（地方税、普通交付税など）のうち、経常的経費（人件費、扶助費、公債費など）に充当された一般財源の割合のこと** この比率が高いほど、臨時的財政需要や、団体のニーズなどに対応した事業の実施が難しくなるそうです。

実質公債費比率 とは、**当該地方公共団体の一般会計等が負担する、元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率**です。借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標とも言えます。

●白川村の財政状況について

一般会計並びに特別会計を合わせた実質収支額が7億5,043万円と黒字となっており、今後も厳しい財政運営が予想される中で、将来を見据えた盤石な財政基盤の構築を図っていく必要があります。

●基金状況について

一般会計の基金に関しては、実質収支が7億7,065万円と多くの積み立てが行われました。特別会計においては、2,050万円の積立に対して2,000万円の取崩しが行われました。目的に応じた運用を図り、より一層、強固な財政基盤の安定を進めていく必要があります。

●未納の状況について

収納状況に関しては、個人村民税の収納率が前年度比0.6ポイント上昇し、法人村民税は3.0ポイント上昇し完納となりました。収納率の向上の為に努力されていますが、村民の公平な税負担である以上、一層の収納率の向上に努めて頂きたい。

7月活動報告

日にち	議会議員	正副議長 (議長:大田忠広 副議長:森崎敏克)	総務産業常任委員会委員長 (大田貢)	監査委員 (宮部俊典)
1日(月)	岐阜県選出国会議員陳情活動			
2日(火)	岐阜県選出国会議員陳情活動			
3日(水)	御殿場市との懇談会			
4日(木)		飛騨地域市村議長会 (正副議長)		
10日(水)		リニア中央新幹線総会(議長)		
12日(金)				例月出納検査
18日(木)		国道304号道路整備促進期成 同盟会総会(議長)	国道304号道路整備促進期成 同盟会総会	
22日(月)				例月出納検査
23日(火)		白川村次期総合戦略効果検証 委員会第2回審議会(議長)		
29日(月)		白川村国保運営協議会(議長)	白川村国保運営協議会	
31日(水)	根尾氏叙勲受賞式典・ 議会臨時会・定例議員懇談会			

8月活動報告

日にち	議会議員	正副議長 (議長:大田忠広 副議長:森崎敏克)	総務産業常任委員会委員長 (大田貢)	監査委員 (宮部俊典)
5日(月)	各事務所要望活動			
6日(火)		東海北陸自動車道・東海環状自動車道 令和6年度整備促進大会(議長)		
14日(水)	二十歳を祝う会			
20日(火)		国道360号整備促進期成 同盟会総会(議長)		
21日(水)				決算審査
22日(金)				決算審査
23日(木)				決算審査
26日(月)	村執行との懇談会			
27日(火)		岐阜県町村議会議長会理事会・評議会(議長) 小坂建設プラント安全祈願祭(副議長)		決算審査

9月活動報告

日にち	議会議員	正副議長 (議長:大田忠広 副議長:森崎敏克)	総務産業常任委員会委員長 (大田貢)	監査委員 (宮部俊典)
3日(火)	議会運営委員会・ 第2回新庁舎建設特別委員会			
4日(水)		新庁舎建設検討委員会 (正副議長)		
7日(土)	白川郷学園体育大会			
10日(火)	第3回議会定例会(初日)・ 第1回決算特別委員会・ 第3回広報委員会			
13日(金)	敬老会			
14日(土)	白川村立保育園運動会			例月出納検査
17日(火)	総務産業常任委員会・ 第2回決算特別委員会・ 世界遺産保存対策特別委員会・ 定例議員懇談会			
18日(水)		東海北陸自動車道椿原トンネル 工事安全祈願祭(正副議長)		例月出納検査
19日(木)	第3回議会定例会(最終日) 次期総合戦略報告会			

陳情活動報告

白川村議会では白川村の関連事業の整備促進を促す目的で各関係事務所に陳情活動を実施しております。ここでは今年度実施した陳情活動についてご報告させていただきます。

◎岐阜県選出国會議員への陳情活動

令和6年7月1日(月)から7月2日(火)にかけて岐阜県選出の国會議員に対し「東海北陸自動車道の全線4車線化について」「一般国道156号線の改良促進について」「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について」陳情活動を実施いたしました。

◎御殿場市茅事業に関わる懇談会の実施

令和6年7月3日(水)上記陳情活動に併せて合掌造り家屋の茅資材供給元である静岡県御殿場市副市長様に対し、白川村の茅受給の実情や、茅刈り機械導入を基軸とした自給率向上の取り組み内容、御殿場市内茅場における茅刈り機械試験運行結果の報告を行い茅供給事業に対する理解と今後の交流の促進を要望いたしました。

◎飛騨森林管理署・高山土木事務所・飛騨農林事務所への陳情活動

令和6年8月5日(月)飛騨森林管理署・高山土木事務所・飛騨農林事務所に対しそれぞれの分野における白川村に関わる事業の整備促進・支援について陳情活動を実施いたしました。陳情活動は岐阜県議会川上哲也議員、高殿尚議員、成原村長、岩本副村長、各関係課長とともにを行い、各事務所長さんからは各要望に対し積極的な対応をいただく旨のお話をいただきました。

今後も各陳情活動を通じ各事業所に対し白川村の存在感を発信していきたいと思っております。





▲渡辺猛之事務所陳情活動



▲金子俊平事務所陳情活動



▲国土交通省新庁舎建設に関わる研修



▲御殿場市茅事業交流



▲高山土木事務所陳情活動



▲飛騨森林管理所陳情活動



▲飛騨農林事務所陳情活動



▲飛騨農林事務所陳情活動状況